



★県広域地震・津波避難訓練★

11/7（火）、地震・津波を想定した避難訓練が行われました。学校活動時に起こる地震・津波の襲来を想定して、全生徒が安全に且つ迅速に避難行動ができるようにすることを目的としています。本校の津波による一時避難場所は、小学校との間を山里向けに800mほど登った海拔40m付近の場所となります。訓練は小学校や幼稚園も合同で行われました。



【生徒の振り返り】 ※一部修正・抜粋

- ・時間内に避難することができたけど、2列に並んでいなくて話をしていたり、車や周りを見れていなかったから、これが本当の地震で避難の時は危険だと思った。もっとみんなで、一つになり、考えて行動しないと命を守れないから、意識していきたい。そして避難する場所や家族の連絡先などを話し合い、確認したい。(3-1新川心優)
- ・今回は、周りを見ながら行動してみました。そしたら列のずれや空白があったり、本当に津波の時、もっと車が増えるからあの道は渡れないな、などと考えて訓練通りいかないことも多いと思いました。でも、これも訓練したからこそみれた一つの視点であるから、いい訓練になってよかったです。(3-2崎濱みずず)
- ・今日の避難訓練は、全体的に行動が早いと感じました。私は、避難訓練が何のためにあるのかわからなかったけど、「東日本大震災がきっかけになっている」ことを校長先生が話していた。津波の被害は予想以上の事がおきるから、常に危機感を持って行動しなければならない。もし、40m以上の津波がきたら、私自身そのまま死んでしまうから、機敏な行動を心がけたい。(3-2大橋優津希)
- ・今日は、最初の放送から、机の下に避難するまでスムーズにいけたと思う。移動では列が乱れることもあったけど、最終的にはきれいにいらべていたと思う。今回の訓練を生かし、もし地震や災害などがあった場合はすばやく行動したい。(3-3仲井間萌生)

★卓球全九州予選沖縄大会★

11/11（土）、中学校卓球の九州予選大会がうるま市の石川体育館で行われました。本部長からも卓球部の皆さんがしましたが、男子は、2回戦・3回戦で敗退しました。女子は1年生の當山若菜さんが、4回戦まで勝ち上がりましたが、真志喜中に敗れ県ベスト32位の結果となりました。各部員とも来週から始まる地区新人大会に向けて頑張っています。

★数学授業力アップ研究会★

11/14（火）、国頭地区数学の先生方約30人が本校に集まり、数学の授業研究会が行われました。2学年の数学を担当している具志堅悦郎先生が授業者となり、2年1組の生徒を対象にした授業研究となりました。三角形の内角の和（ 180° ）を活用して、「多角形の内角の和」を求めるための法則について考える学習内容でしたが、生徒一人一人が与えられた問題に一生懸命取り組み、グループで教え合いながら、多角形の中でできる三角形の数の表し方に気づきながら法則をみつけ出すことができました。

研究会に参加した先生方も、文部科学省の国立教育政策研究所から派遣された伊吹調査官も、生徒達が仲間と協力しながら活発に授業に取り組んでいるようすに感激し、「生徒たちの頑張り感激しました」「ぜひ子ども達に伝えてください」という感想をいただきました。2年1組の皆さん、ありがとうございます！

